

- ◆ 会 場：柏崎原子力広報センター 2F 研修室
- ◆ 出席委員：新野・川口・久我・佐藤・三宮・高橋(武)、武本、渡辺委員 …8名
- ◆ オブザーバー：保安院/今井所長 大嶋副所長 エネ庁/七部所長
東電/長野副所長 森総括 GM
- ◆ 事務局：柏崎市/阿部主任 広報センター/石黒主事

県知事の運転再開了承を受け、5月13日の第71回定例会の内容について協議した。

5月13日定例会内容について

〈委員〉7号機の運転再開が了承されたので、ある程度時間を設ける必要があるのではないか。市長、村長が来られるので再開についてもコメントをいただきたい。

(委員 同意)

〈委員〉火事の件はきちんと説明してもらいたい。

〈委員〉首長には再開の判断をしたことを説明してもらう必要はあると思う。火災については今後の課題には変わらないのでやはり説明は必要。

〈東電〉前回、委員質問でインターナルポンプに対する質問があり、次の定例会の中で5分程度で説明するという事になっていたがどうしたらいいだろうか。

〈委員〉時間的にもきびしいので、資料にて回答してもらうことでいいのではないかと。

(委員 同意)

〈会長〉火災、起動の件とも省略はできないところであるため、時間的に大変タイトで質疑応答時間もほとんどとれないが了解いただきたい。自己紹介の時間もとることは厳しいので座席表を配付したい。

(委員 同意)

【決定事項】

〈内容について〉

- ・ 自己紹介の時間は設けず、座席表を配付する。
- ・ 委員委嘱状授与、会長・副会長選出、今年度活動報告(事務局)
- ・ 市長、村長、東電所長より挨拶
- ・ 火災に関する状況説明(東電)、発電所火災の対応について(市消防)、火災に関する説明(保安院)、質疑応答
- ・ 起動試験に関する説明(県、東電、保安院)、質疑応答

発電所視察について

〈会長〉任期初めの時期に、発電所視察を実施したことがあるが今回もやろうと思うがどうだろうか。新委員もいるので勉強を兼ねて必要ではないかと。

(委員 同意)

〈委員〉7号機は、起動試験中は視察はできるのか。

〈東電〉中には入れないが他の号機なら可能。

〈委員〉ビジターズハウスに6、7号機の模型があるのでそれを使えば中に入らなくても勉強会のよ

うなことはできるのではないか。

〈委員〉視察と勉強会のようなことを同日にやってはどうか。発電所の視察はどこまで対応可能か。

〈東電〉今どんなところがみられるか調べて次回運営委員会に提示したい。

【決定事項】

- ・視察日程 6月12日（金）、13日（土）を予定。
- ・視察内容は次回検討。

次回運営委員会日程について

➤ 運営委員は会則により会長が指名することになっているが、視点作製の都合上、次回日程を決定。

【決定事項】

- ・5月20日（水）18：30～

その他

・今後の活動について

〈会長〉定例会の案内文の中でも書いたが、委員には、今年度やりたい勉強や議論があるか、やりたいことなどあれば考えてもらいたい。その協議もどこかでしなければいけない。

〈委員〉いずれにしても勉強会のようなものをやることは必要ではないか。

〈委員〉委員だけで、意見交換できる場があるとよい。

〈会長〉今後何をやりたいかアンケートをとってはどうか。

〈委員 同意〉

〈会長〉地震前にはメディアとの懇談もテーマになった。まだ実現できていないが機会があればまたチャレンジしたい。

〈委員〉原発のことだけでなく、地方と中央の間の軋轢という言いすぎだが、いろいろなことが起きていると思う。行政の判断を専門家に委ねることは結局人選に関係する気がしてならない。中央政府と地方の関係が今の仕組みでは、原発の安全評価等が本当にそれでいいものかと思う。テーマとして、中央と地方の行政の仕組みのような観点から講師を招いてはどうか。

【決定事項】

- ・会の中で今後やりたいことなどについてアンケートを実施する。